

REVOLOOPチューブについて、よくある質問

REVOLOOP 自転車用チューブに適したタイヤ空気圧は？

熱可塑性ポリウレタン素材は、ブチルゴムとは異なるため、通常の空気圧と比較して、タイヤの空気圧を約 0.1 ~ 0.3 bar 下げることをお勧めします。特に MTB に使用すると、グリップが良くなり、タイヤがスムーズに回転します。

REVOLOOP 自転車用チューブに耐えられる最大タイヤ空気圧は？

REVOLOOP 自転車チューブの最大許容圧力は、チューブ自体ではなく、引っ張られているタイヤに依存します。正しいチューブのサイズを使用するのはもちろんのこと、損傷を避けるために、タイヤに示されている圧力を超えたり、下回ったりしてはいけません。

タイヤに装着前に REVOLOOP 自転車用チューブに空気を入れることはできますか？

重要：REVOLOOP チューブをタイヤ装着前に 0.5 bar を超える圧力で膨らませないでください。 そうしないと、REVOLOOP が局部的に伸びたり、バーストしたりするリスクがあります。これらの場合チューブが伸びすぎて元に戻らなくなったり、取付け不能となるのでチューブは使用できなくなります。したがって、REVOLOOP チューブは、タイヤに装着されたときのみ、0.5 bar を超えてチューブに空気を入れる必要があります。

REVOLOOP.fat：ふくらみ過ぎる可能性があるため、REVOLOOP.fat をタイヤに装着せずに円形に膨らませないでください。

バルブコアを取り外すことはできますか？ 延長バルブは？

はい、REVOLOOP バルブコアはねじ込まれており、漏れがある場合は、必要に応じて取り外したり、締め直したりできます。同様に、バルブエクステンションは、スチールまたはアルミニウムバルブと同じ方法でねじ込むことができます。

REVOLOOP 自転車用チューブはリムブレーキに適していますか？

素材は従来のブチルチューブよりも熱的にやや弾力性が低いため、ディスクブレーキの使用をお勧めします。極度のブレーキング状況で素材が熱くなり過ぎた場合でも、空気がチューブから急激に漏れることはありません。

REVOLOOP 自転車チューブにシーリング剤を使用できますか？

シーリング剤は、REVOLOOP に対してブチルほどシーリング効果がありません。ただし、REVOLOOP 自転車用チューブは、シーリング剤でコーティングして簡単に使用できません(たとえば故障した場合の交換用チューブなどについて)。これまでにテストしたすべてのタイプのシーリング剤は、REVOLOOP の TPU 素材を攻撃したり、損傷させたりしていません。

CO2 カートリッジを使用できますか？

はい、REVOLOOP 自転車用チューブは CO2 カートリッジで空気を入れることができます。

REVOLOOP 自転車用チューブにパッチを適用できますか？

はい、REVOLOOP は専用の修理キットで簡単にパッチできます。チューブの穴の周りは、事前に付属のアルコール綿で完全に洗浄されていることが重要です。

REVOLOOP 製品は生態学的に責任がありますか？

REVOLOOP 自転車チューブの最大許容圧力は、チューブ自体ではなく、引っ張られているタイヤに依存します。正しいチューブのサイズを使用するのはもちろんのこと、損傷を避けるために、タイヤに示されている圧力を超えたり、下回ったりしてはいけません。

REVOLOOP 自転車用チューブに耐えられる最大タイヤ空気圧は？

はい、REVOLOOP は完全にリサイクル可能な熱可塑性ポリウレタンでできており、従来のブチル製品よりも製造と廃棄に必要なエネルギーが大幅に少なくて済みます。

REVOLOOP はどのタイヤサイズで利用できますか？

REVOLOOP 自転車用チューブは、18 mm (ロードバイク) から 125 mm (ファットバイク) までのタイヤ幅に対応しています。プラスチックタイヤ (2.6 "-3") についてのみ、適切なチューブがまだ市場に出ていません。しかし、我々はそれに取り組んでいます…